

平成25年度地方公営企業決算の概況

総論

1 事業数 平成25年度末現在 89事業

平成25年度末の市町および一部事務組合が経営する地方公営企業の事業数は、89事業（法適用35事業、法非適用54事業）で前年度末に比べ1事業減少している。

事業別では、下水道事業が37事業で最も多く、次いで水道事業が23事業（上水道事業：19事業、簡易水道事業：4事業）で、これらで全体の約7割を占めている。

過去5年間の推移では、平成21年度末の事業数と比較して2事業減少している。

【事業数の推移】

（単位：事業）

事業	年度	平成 21年度	22年度	23年度	24年度 (A)	25年度 (B)	対前年度増減 (B)-(A)
法適用事業	上水道	19	19	19	19	19	—
	下水道	—	1	1	1	1	—
	公共下水道	—	1	1	1	1	—
	病院	9	9	9	9	9	—
	ガス	1	1	1	1	1	—
	介護サービス	3	3	3	4	4	—
	その他	—	—	—	1	1	—
計		32	33	33	35	35	—
法非適用事業	簡易水道	4	4	4	4	4	—
	下水道	37	36	36	36	36	—
	公共下水道	19	18	18	18	18	—
	農業集落排水	15	15	15	15	15	—
	林業集落排水	1	1	1	1	1	—
	小規模集合排水処理	1	1	1	1	1	—
	個別排水処理	1	1	1	1	1	—
	宅地造成	6	5	5	5	4	△1
	駐車場整備	2	2	2	2	2	—
	市場	2	2	2	2	2	—
	介護サービス	8	8	8	6	6	—
計		59	57	57	55	54	△1
合計		91	90	90	90	89	△1

法適用事業：地方公営企業法の全部または財務規定等を適用している事業であり、経理事務を企業会計方式で行っているもの。

法非適用事業：地方公営企業法の規定を適用していない事業であり、経理事務を官庁会計方式で行っているもの。

2 職員数 平成25年度末現在5,915人（115人増、2.0%増）

平成25年度末における職員数は5,915人で、前年度末に比べ115人（2.0%増）増加している。

事業別では、病院事業が4,945人で最も多く、全体の83.6%を占めている。次いで水道事業（簡易水道事業を含む。）394人、下水道事業259人となっている。

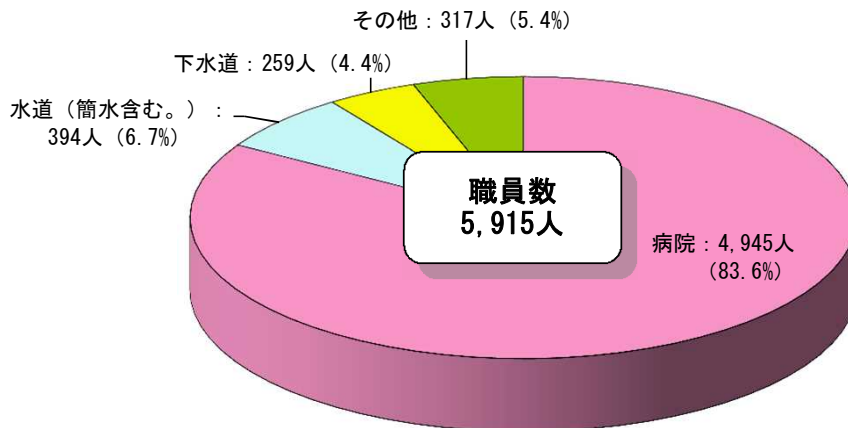
過去5年間の推移では、平成21年度末の職員数と比較して430人（7.8%増）増加しており、病院事業および介護サービス事業においては毎年増加している。

【職員数の推移】

(単位：人・%)

事業	年度	平成21年度	22年度	23年度	24年度(A)	25年度(B)	対前年度増減(B)-(A)	増減率
上水道		415	395	386	392	388	△4	△1.0
簡易水道		13	11	13	10	6	△4	△40.0
病院		4,492	4,573	4,694	4,829	4,945	116	2.4
ガス		130	124	124	127	125	△2	△1.6
下水道		287	273	262	254	259	5	2.0
宅地造成		4	2	2	1	1	0	0.0
駐車場整備		0	0	0	0	0	0	0.0
市場		14	14	13	14	14	0	0.0
介護サービス		130	142	152	166	169	3	1.8
その他		—	—	—	7	8	1	14.3
合計		5,485	5,534	5,646	5,800	5,915	115	2.0

図1 平成25年度事業別職員数



その他：ガス事業、宅地造成事業、駐車場整備事業、市場事業、介護サービス事業、その他事業

3 決算規模 1,932億42百万円（127億69百万円減、6.2%減）

平成25年度の決算規模は1,932億42百万円で、前年度に比べ127億69百万円（6.2%減）減少している。事業別では、病院事業が737億99百万円で最も多く、全体の38.2%を占めている。次いで下水道事業628億31百万円、水道事業（簡易水道事業を含む。）324億円90百万円となっている。

【決算規模の推移】

（単位：百万円・%）

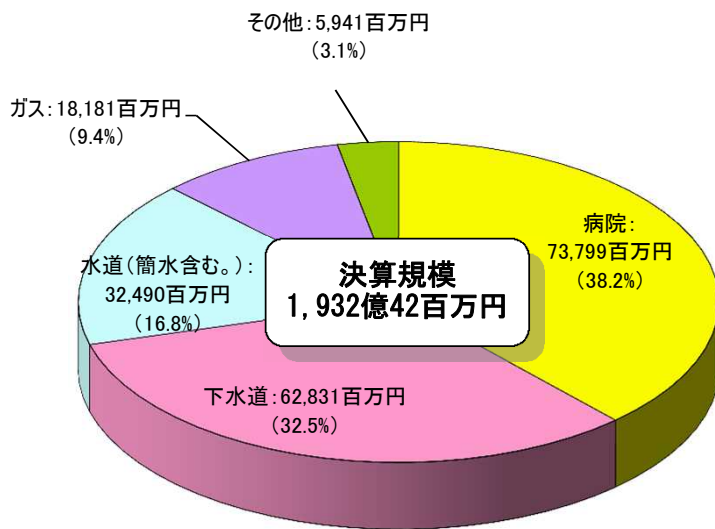
事業	年度	平成24年度 (A)	平成25年度 (B)	構成比	対前年度増減 (B)-(A)	増減率
上水道		33,113	31,392	16.2	△ 1,721	△ 5.2
簡易水道		1,511	1,098	0.6	△ 413	△ 27.3
病院		84,273	73,799	38.2	△ 10,474	△ 12.4
ガス		16,855	18,181	9.4	1,326	7.9
下水道		62,100	62,831	32.5	731	1.2
宅地造成		4,233	1,706	0.9	△ 2,527	△ 59.7
駐車場整備		805	788	0.4	△ 17	△ 2.1
市場		443	415	0.2	△ 28	△ 6.3
介護サービス		2,489	2,838	1.5	349	14.0
その他		189	194	0.1	5	2.6
計		206,011	193,242	100.0	△ 12,769	△ 6.2

（注） 決算規模の算出は次のとおりとした。

法適用事業：総費用－減価償却費＋資本的支出

法非適用事業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

図2 平成25年度地方公営企業決算規模の状況



その他：宅地造成事業、駐車場整備事業、市場事業、介護サービス事業、その他事業

4 経営状況 40億28百万円の黒字（18億77百万円黒字幅が縮小）

平成25年度の総収支額は40億28百万円の黒字となり、前年度に比べ黒字幅が18億77百万円（31.8%減）縮小した。黒字事業は79事業で全体の88.8%、赤字事業は10事業で全体の11.2%である。

事業別では、水道事業（簡易水道事業を含む。）、下水道事業、ガス事業等が黒字で推移している。赤字事業の内訳は、上水道事業3事業、病院事業7事業となっている。

【事業別収支の状況】

（単位：事業）

事業	年度	平成24年度 (A)			平成25年度 (B)			対前年度増減 (B)-(A)		
		黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計
法適用事業	上水道	16	3	19	16	3	19	0	0	0
	下水道	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	病院	3	6	9	2	7	9	△ 1	1	0
	ガス	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	介護サービス	3	1	4	4	0	4	1	△ 1	0
	その他	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	小計	25	10	35	25	10	35	0	0	0
法非適用事業	簡易水道	4	0	4	4	0	4	0	0	0
	下水道	36	0	36	36	0	36	0	0	0
	宅地造成	5	0	5	4	0	4	△ 1	0	△ 1
	駐車場整備	2	0	2	2	0	2	0	0	0
	市場	2	0	2	2	0	2	0	0	0
	介護サービス	6	0	6	6	0	6	0	0	0
	小計	55	0	55	54	0	54	△ 1	0	△ 1
	合計	80	10	90	79	10	89	△ 1	0	△ 1

（注）黒字・赤字の判断は、法適用事業は純損益、法非適用事業は実質収支による。

【事業別総収支額】

（単位：百万円・%）

事業	年度	平成24年度 (A)		平成25年度 (B)		対前年度増減 (B)-(A)		増減率
		収支額	収支率	収支額	収支率	収支額	収支率	
法適用事業	上水道	1,762	16.3%	1,475	16.3%	△ 287	△ 16.3%	
	下水道	938	10.3%	1,618	18.1%	680	72.5%	
	病院	△ 404	-4.4%	△ 1,262	-14.1%	△ 858	△ 212.4%	
	ガス	1,828	20.3%	1,094	12.1%	△ 734	△ 40.2%	
	介護サービス	24	0.3%	59	0.7%	35	145.8%	
	その他	9	0.1%	20	0.2%	11	122.2%	
	小計	4,157	45.7%	3,004	33.4%	△ 1,153	△ 27.7%	
法非適用事業	簡易水道	600	6.6%	40	0.4%	△ 560	△ 93.3%	
	下水道	1,008	11.1%	908	10.1%	△ 100	△ 9.9%	
	宅地造成	84	0.9%	24	0.3%	△ 60	△ 71.4%	
	駐車場整備	5	0.1%	11	0.1%	6	120.0%	
	市場	16	0.2%	11	0.1%	△ 5	△ 31.3%	
	介護サービス	35	0.4%	30	0.3%	△ 5	△ 14.3%	
	小計	1,748	19.1%	1,024	11.3%	△ 724	△ 41.4%	
	合計	5,905	65.1%	4,028	44.4%	△ 1,877	△ 31.8%	

（注）収支額は、法適用事業にあつては純損益、法非適用事業にあつては実質収支による。

5 累積欠損金 294億7百万円 (6億72百万円減、2.2%減)

平成25年度末の累積欠損金は294億7百万円で、前年度に比べ6億72百万円（2.2%減）減少している。

事業別では、病院事業が286億29百万円で最も多く、全体の97.4%を占めている。次いで上水道事業2億33百万円、介護サービス事業5億45百万円となっている。

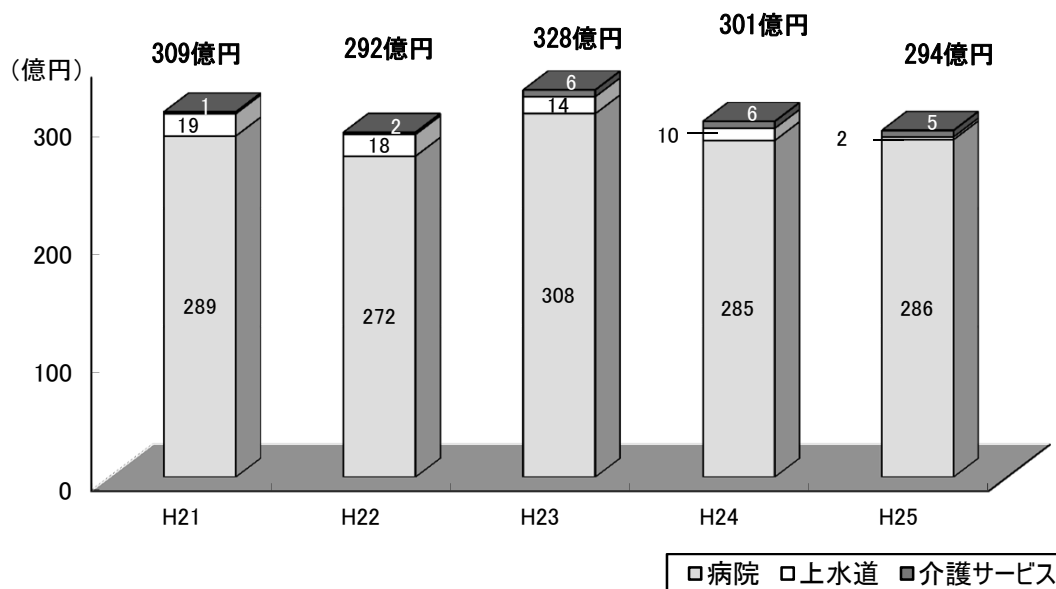
上水道事業においては、過去5年間、毎年減少している。

【累積欠損金の推移】

(単位：百万円・%)

事業	年度	平成21年度	22年度	23年度	24年度(A)	25年度(B)	対前年度増減(B)-(A)	増減率
上水道		1,879	1,831	1,433	988	233	△755	△76.4
下水道		—	0	0	0	0	0	0.0
病院		28,891	27,190	30,777	28,512	28,629	117	0.4
ガス		0	0	0	0	0	0	0.0
介護サービス		142	171	565	579	545	△34	△5.9
その他		—	—	—	0	0	0	—
合計		30,912	29,192	32,775	30,079	29,407	△672	△2.2

図3 累積欠損金の推移



累積欠損金：法適用事業において、営業活動によって損失（赤字）を生じた場合に、繰越利益剰余金、利益積立金等によってもなお補てんができなかった各事業年度の損失（赤字）額が累積したものをいう。

6 建設投資額 290億94百万円（80億8百万円減、21.6%減）

平成25年度の建設投資額は290億94百万円で、前年度に比べ80億8百万円（21.6%減）減少している。

事業別では、上水道事業（簡易水道事業を含む。）が111億66百万円で最も多く、全体の38.4%を占めている。次いで下水道事業が107億88百万円、病院事業が57億16百万円となっている。

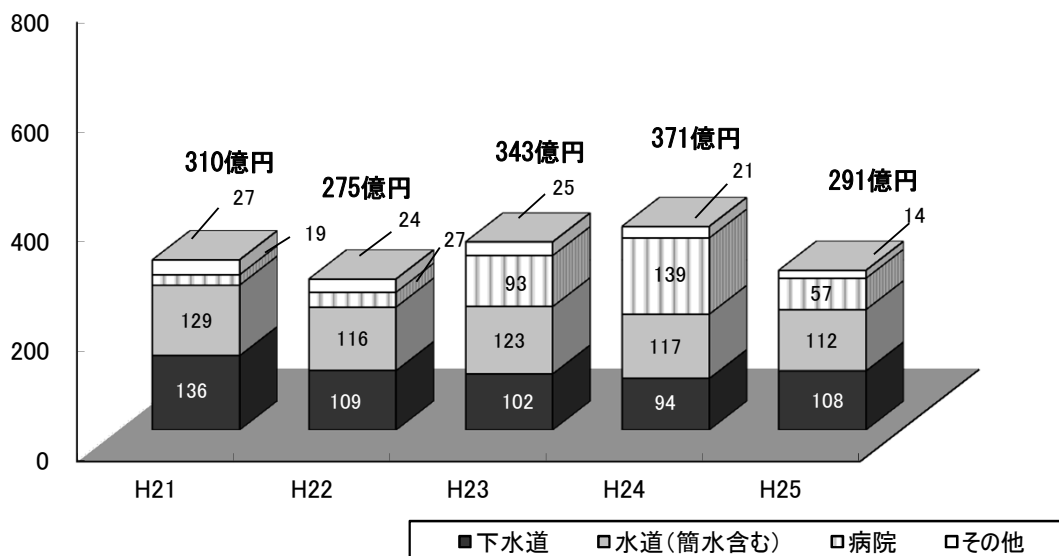
【建設投資額の推移】

（単位：百万円・%）

事業	年度	平成21年度	22年度	23年度	24年度(A)	25年度(B)	対前年度増減(B)-(A)	増減率
上水道		12,305	11,437	11,962	11,147	10,764	△ 383	△ 3.4
簡易水道		552	124	290	566	402	△ 164	△ 29.0
病院		1,887	2,715	9,303	13,885	5,716	△ 8,169	△ 58.8
ガス		1,454	1,350	1,470	1,303	1,172	△ 131	△ 10.1
下水道		13,562	10,861	10,248	9,406	10,788	1,382	14.7
宅地造成		1,147	892	755	433	217	△ 216	△ 49.9
駐車場整備		49	104	0	14	4	△ 10	△ 71.4
市場		18	13	16	20	18	△ 2	△ 10.0
介護サービス		32	28	224	325	13	△ 312	△ 96.0
その他		—	—	—	3	0	△ 3	皆減
合計		31,006	27,524	34,268	37,102	29,094	△ 8,008	△ 21.6

図4 建設投資額の推移

（億円）



7 企業債（地方債）現在高

5,974億44百万円（155億63百万円減、2.5%減）

平成25年度末の企業債現在高は5,974億44百万円で、前年度に比べ155億63百万円（2.5%減）減少している。

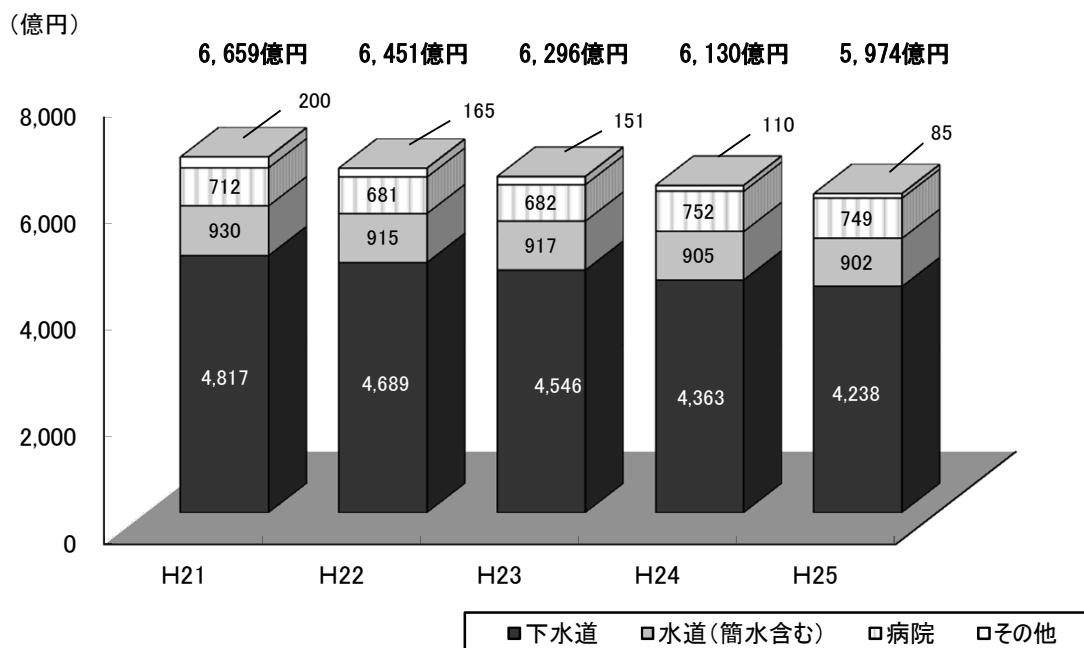
事業別では、下水道事業が4,237億52百万円で最も多く、全体の70.9%を占めている。次いで水道事業（簡易水道事業を含む。）901億63百万円、病院事業749億37百万円となっている。

【企業債（地方債）現在高の推移】

（単位：百万円・%）

事業	年度	平成21年度	22年度	23年度	24年度(A)	25年度(B)	対前年度増減(B)-(A)	増減率
上水道		86,575	85,311	85,540	84,292	86,370	2,078	2.5
簡易水道		6,418	6,215	6,123	6,188	3,793	△2,395	△38.7
病院		71,216	68,078	68,199	75,236	74,937	△299	△0.4
ガス		3,941	3,503	3,105	2,711	2,323	△388	△14.3
下水道		481,740	468,938	454,572	436,297	423,752	△12,545	△2.9
宅地造成		9,018	6,912	6,469	3,825	2,717	△1,108	△29.0
駐車場整備		3,493	2,934	2,406	1,503	1,443	△60	△4.0
市場		335	258	178	128	113	△15	△11.7
介護サービス		3,173	2,929	2,968	2,662	1,836	△826	△31.0
その他		—	—	—	165	160	△5	△3.0
合計		665,909	645,078	629,560	613,007	597,444	△15,563	△2.5

図5 企業債（地方債）現在高の推移



8 他会計繰入金

341億46百万円（9億57百万円減、2.7%減）

平成25年度の他会計繰入金は341億46百万円で、前年度に比べ9億57百万円（2.7%減）減少している。

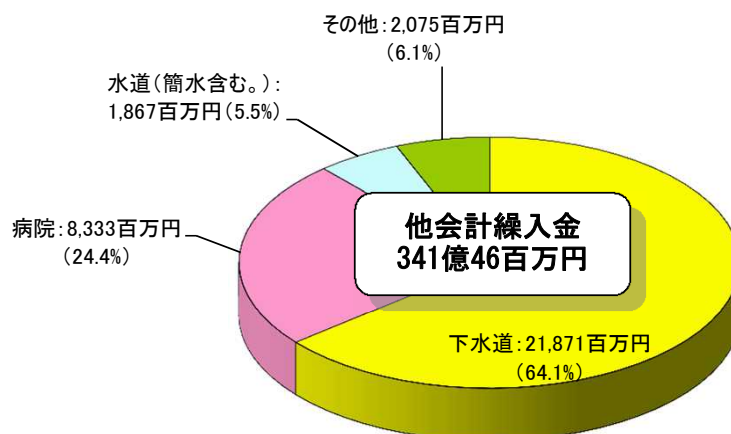
事業別では、下水道事業が218億71百万円で最も多く、全体の64.1%を占めている。次いで病院事業83億33百万円、水道事業（簡易水道事業を含む。）18億67百万円となっている。

【他会計繰入金の推移】

（単位：百万円・%）

事業		年度	平成24年度 (A)	平成25年度 (B)	対前年度増減 (B)-(A)	増減率
法 適 用 事 業	上	水 道	1,280	1,515	235	18.4
	下	水 道	4,292	3,937	△ 355	△ 8.3
	病	院	10,111	8,333	△ 1,778	△ 17.6
	ガ	ス	8	8	0	0.0
	介 護 サ ー ビ ス		669	393	△ 276	△ 41.3
	そ の 他		104	110	6	5.8
	小 計		16,464	14,296	△ 2,168	△ 13.2
法 非 適 用 事 業	簡 易 水 道		358	352	△ 6	△ 1.7
	下	水 道	17,350	17,934	584	3.4
	宅 地 造 成		99	164	65	65.7
	駐 車 場 整 備		483	463	△ 20	△ 4.1
	市 場		74	41	△ 33	△ 44.6
	介 護 サ ー ビ ス		275	896	621	225.8
	小 計		18,639	19,850	1,211	6.5
合 計			35,103	34,146	△ 957	△ 2.7

図6 平成25年度他会計繰入金の状況



その他：ガス事業、宅地造成事業、駐車場整備事業、市場事業、介護サービス事業、その他事業